

## コロナ渦におけるオンラインスクーリングの実践 ～「体育実技」のオンラインスクーリング～

NHK学園高等学校 盛田和彦（保健体育科）  
元吉雄基（保健体育科）

### 1. はじめに

本校では、生徒に対し「NHK高校講座」を計画的かつ継続的に視聴しながら学習を進めることを義務付けている。1年を通して放送される高校講座は、自宅学習において先生であり、またペースメーカーであるとも言える。この放送視聴に加え、レポート・スクーリング・試験の4つの柱で本校の学習は成り立っており、それぞれの基準を満たすことで履修科目の単位が認定される。

さて、今まで保健体育の「NHK高校講座」はラジオ放送のみであった。しかも、内容は「保健」と「体育理論」であり、「体育実技」はなかったのである。ようやく2021年の夏からNHK高校講座「体育実技」のテレビ放送がスタートする。自宅学習が中心である通信制の生徒にとっても、通信制に勤務する保健体育科の教員にとっても、映像（テレビ放送）による実技指導は念願であった。

本校では映像による実技指導を、2021年からスタートするNHK高校講座「体育実技」に先んじて、2020年にネットを活用した方法で実施した。オンラインスクーリングの実践は、2020年に世界中を混乱させている「新型コロナウイルス感染症」に後押しされる形となって実現した。本研究は、タイトルにあるようにオンラインスクーリング（ネットを利用した体育実技指導）の実践報告である。

### 2. 本校の概要

NHK学園高等学校は、1963年に日本で初めての広域通信制高等学校として開校した。現在までに7万人を超える卒業生を送り出している。東京都西部の国立市に本部を置き、全国に32の協力校をスクーリング会場として設けている。2021年より生徒の自宅学習を支えるレポート添削は、通称赤ペン先生による「紙レポート」添削から「ネットレポート」添削に大きく舵を切ることになった。また、放送減免を適用した月1～2回のスクーリング登校が長年の学習スタイルの「スタンダードコース」、不登校生向けに独自のカリキュラムを組む「ライフデザインコース」、東京本校に限って週3日スクーリングを開催する「登校コース」と、時代のニーズに応じて多様なコースを展開している。

教育目標を「生徒が自分らしく、よりよく生きるための人間力・共生力を育む。」「全国で学ぶ生徒が安心して学び、進路を決定できるように、さまざまな教育システムを活用し、個別最適化されたカリキュラムでの学習を実施する。」「多様な生徒がそれぞれの生活・仕事と両立させながら、自らの目標をたて、学習を進め、学校生活をおくれるように支える。」を教育方針に掲げている。

幅広い年齢層の生徒が在籍しているのが特徴的で、スクーリングの際に、日常では見られないようなさまざまな生徒同士の交流によりお互いがよい刺激を受け、高校生活の励みとなっている。進路に対する意識も年々高まってきており、多くの生徒が卒業後希望する次のステップへと歩みを進めている。

### 3. 研究の背景と目的

2020 年は新型コロナウイルス感染症の影響で、4つの柱の一つであるスクーリングが相次いで中止となったため、スクーリングの代替えとしてオンラインスクーリングを実施する運びとなった。放送教育を研究する分科会であることは重々承知しているが、あえて今回の研究はネットを活用したオンラインスクーリングの実践報告である。

2020 年は新型コロナウイルス感染症の影響で対面でのスクーリングが難しくなった。緊急事態宣言が明けてスクーリングが再開されてからも、その脅威に怯えてなかなか外出のできない生徒が続出した。ほとんどの生徒は再開されたスクーリングに出席することができたが、どうしてもスクーリングに参加できない生徒もいたために、スクーリングに代わる学習の機会を提供することを検討した。職員会議で何度も検討を重ねた結果、ネットを活用したオンラインスクーリングの実践を決めた。スクーリングに参加したくても参加できない生徒に対して、安心して学習を取り組んでもらえることを目的に、普段実施しているスクーリング内容をネットで配信した。

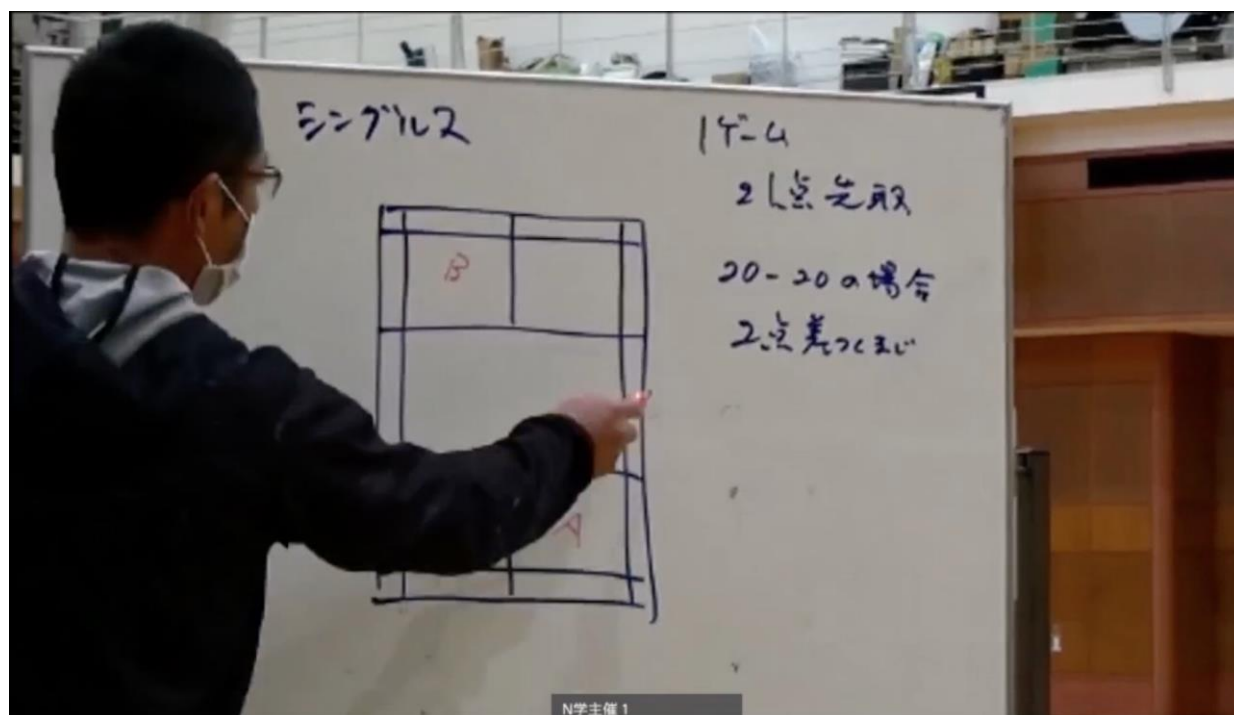
### 4. 研究の方法

オンラインスクーリングは、二つの方法で実施した。

- リアルタイムで視聴する方法
- オンデマンド（ビデオ配信）で視聴する方法

#### 【リアルタイムで視聴する方法】

体育実技・バドミントン／MK 先生の場合



ホワイトボードを用いてルール説明



画面の向こうにいる生徒に語りかける  
反応はチャットを利用



バドミントン シングルス対決 ルールを確認しながらゲーム実施

## 保健オンラインスクーリングVOD-... ↓

# 大気汚染の原因と健康影響

四日市ぜんそく



[https://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougai-kankyoumiraikan/pollution\\_01\\_aramashi.html](https://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougai-kankyoumiraikan/pollution_01_aramashi.html)

- ・1959年から大規模コンビナートが稼働
- ・コンビナートの煙突から排煙が絶え間なくまき散らす
- ・ときには現行基準の10倍ほどの汚染物質が排出されていた  
(二酸化硫黄などの硫黄酸化物)
- ・1962年、67年、68年と相次いで法律が制定され、状況が改善し始めた

参加者を表示する



パワーポイント上で、写真や図を用いてわかりやすく説明



ビデオ視聴方法：ビデオ視聴・課題

URL : <https://www.n-gaku.ed.jp/kyoumu/>から

該当月の科目時間割（別紙）を確認し、科目名を

クリックし、視聴してください。

## オンラインスクーリング（ビデオ配信）

[10月 オンラインスクーリング](#)

[11月 オンラインスクーリング](#)

12月 オンラインスクーリング 公開準備中

受講したい科目をクリックする  
 クリック後、ビデオ視聴がはじまる

## 2020年度 10月オンラインスクーリング時間割

|      |       | 10月17日(土) |      |       | 10月18日(日) |      |        | 10月31日(土) |     |      | 11月1日(日) |         |     |
|------|-------|-----------|------|-------|-----------|------|--------|-----------|-----|------|----------|---------|-----|
| グループ | 時間    | A         | B    | C     | A         | B    | C      | A         | B   | C    | A        | B       | C   |
| 1    | 10:30 | オリエンテーション |      |       | 社会と情報     |      |        |           |     | 地学基礎 | C英語Ⅲ     | 世界史A    |     |
|      | 11:20 |           |      |       |           |      |        |           |     |      |          |         |     |
| 2    | 11:30 |           |      | 数学Ⅱ   | 日本史B      | C英語Ⅰ | C英語基礎  |           |     | 簿記   | 物理基礎     | 科学と人間生活 |     |
|      | 12:20 |           |      |       |           |      |        |           |     |      |          |         |     |
| 3    | 13:10 |           |      | 政治・経済 | 音楽Ⅰ       | 美術Ⅰ  |        |           | 倫理  | 現代文A | 数学Ⅰ入門    | 数学Ⅰ     |     |
|      | 14:00 |           |      |       |           |      |        |           |     |      |          |         |     |
| 4    | 14:10 |           | 地理B  | C英語Ⅱ  |           | 数学A  | ビジネス基礎 |           | 体育2 |      |          | 家庭総合    |     |
|      | 15:00 |           |      |       |           |      |        |           |     |      |          |         |     |
| 5    | 15:10 |           | 生物基礎 | 化学基礎  |           | 国語表現 |        | 体育1       |     |      |          | 保健      |     |
|      | 16:00 |           |      |       |           |      |        |           |     |      |          |         |     |
| 6    | 16:10 | 書道Ⅰ       |      |       |           |      | 現代文B   | 現代社会      |     |      |          |         | 体育3 |
|      | 17:00 |           |      |       |           |      |        |           |     |      |          |         |     |
| 7    | 17:10 | 日本史A      |      |       |           |      | 世界史B   | 国語総合      |     |      |          |         | 古典B |
|      | 18:00 |           |      |       |           |      |        |           |     |      |          |         |     |

オンデマンド視聴（ビデオ配信）の生徒は課題を提出。

# 課題提出フォーム

視聴した動画ごとに、下記のフォームを使って課題を提出しなさい。

...

203995@office.n-gaku.ed.jp さん、このフォームを送信すると、所有者にあなたの名前とメールアドレスが表示されます。

\* 必須

1. 視聴された科目は何ですか？ \*

答えの選択



2. いつの授業を視聴されましたか？ \*

答えの選択



3. 生徒番号を記入してください。（半角英数字で入力すること 例：000W0001） \*

回答を入力してください

## 5. オンラインスクーリングの魅力

様々な状況下にいる生徒に対して平等にスクーリングの機会を提供することができる。まさにそれは現在のコロナ禍でも活かしている。感染防止の面から欠席する生徒に対してもオンラインスクーリングにより補習を行うことが出来た。また、緊急事態宣言の発令により休校となった期間、オンラインでのネットHRを実施することにより生徒の現状把握、メンタル面のケアにも役立った。

実際に体育実技を行った際、実際の動きを見せると同時に教員による解説も行うため、ただ教科書を読みルールや技術を理解するよりも効率的であった。その際、視聴する生徒が疑問を持った場合はチャットや音声により質問することができるため双方向でのやり取りも可能だ。

チャットでのやりとりには思わぬ副産物もある。オンラインスクーリングを実施した際、普段あまり発言しない生徒もチャット機能では積極的に発言する姿が見受けられた。生徒にとって実際に教室で発言するよりもハードルが低いのだろう。1つのチャットでの発言が生徒にとっていいきっかけになるのではないかと考える。

## 6. オンラインスクーリングの課題

オンラインスクーリングでは映像・音声データをデータとして配信するためそれなりのデータ量になる。そのため配信者側もしくは生徒側のどちらかでも通信状況が悪いと十分に視聴することができない。実際、NHK 学園でも通信状況の関係で配信トラブルが起こったこともある。また、体育実技としてオンラインスクーリングを実施するも生徒自身は実際に動かしているわけではないため運動機会は得ることができていない。

対面でのスクーリングと異なり、生徒がどういった様子で受講しているか把握することが難しい。問いかけ、答えてもらうもそれは1部の生徒に限られるため全体の様子を把握するまでは至らない。

## 7. (話題提供) オンライン部活の実践

私が担当する陸上部では、緊急事態宣言が発令されている期間、週1回のオンライン部活を実施した。生徒一人一人と向き合える時間を持つことができ、好評であった。内容は、自主練習の報告と、次のオンライン部活までの練習計画を生徒一人一人が発表した。なお、その報告内容について、皆でディスカッションを行った。また、質問コーナーを設け、生徒からの問いに対して、顧問が答える形式をとった。

(終)